



キイロスズメバチ
(スズメバチ科) の巣
(被害前) ①

順調に大きくなっていった頃の巣



キイロスズメバチ
(スズメバチ科) の巣
(被害後) ①

オオスズメバチの攻撃で巣が崩
されました。



オオスズメバチとキイロスズメバチの争
い後のそれぞれの死骸の数を比較する
と、なぜか写真右側のオオスズメバチの
死骸の数が、左側のキイロスズメバチの
死骸の数を上回っていました。



キン
モクセイ
(モクセイ科) ②

良い香りが付近に広がります。
既に芳香はしなくなっていますが、例年、三木山のキンモクセイは二度咲きしています。数週間後に再度芳香が付近に広がるのをご期待ください。



アズキナシの実
(バラ科) ③

今年は、例年以上に多くの
実が出来ました。葉が
黄葉した後は、赤い実が
良く目立ちます。



アラカシの若いドングリ
(ブナ科) ④

今年はコナラのドングリが不作です。一方、アラカシ、シラカシのドングリは例年並みに出来ています。



シラカシの若いドングリ
(ブナ科) ⑤



モチツツジの狂い咲き (ツツジ科) ⑥

本来、春に咲くモチツツジが季節外れの花を咲かせています。



サンシュユ
(ミズキ科) ⑧

緑色であった実が熟して
鮮やかな赤色になりました。



ソヨゴの実
(モチノキ科) ⑨

雌木には赤い実が出来ま
す。エサが不足してくると、鳥達がまとめて食べてしまいます。



カキノキの実
(カキノキ科) ⑦

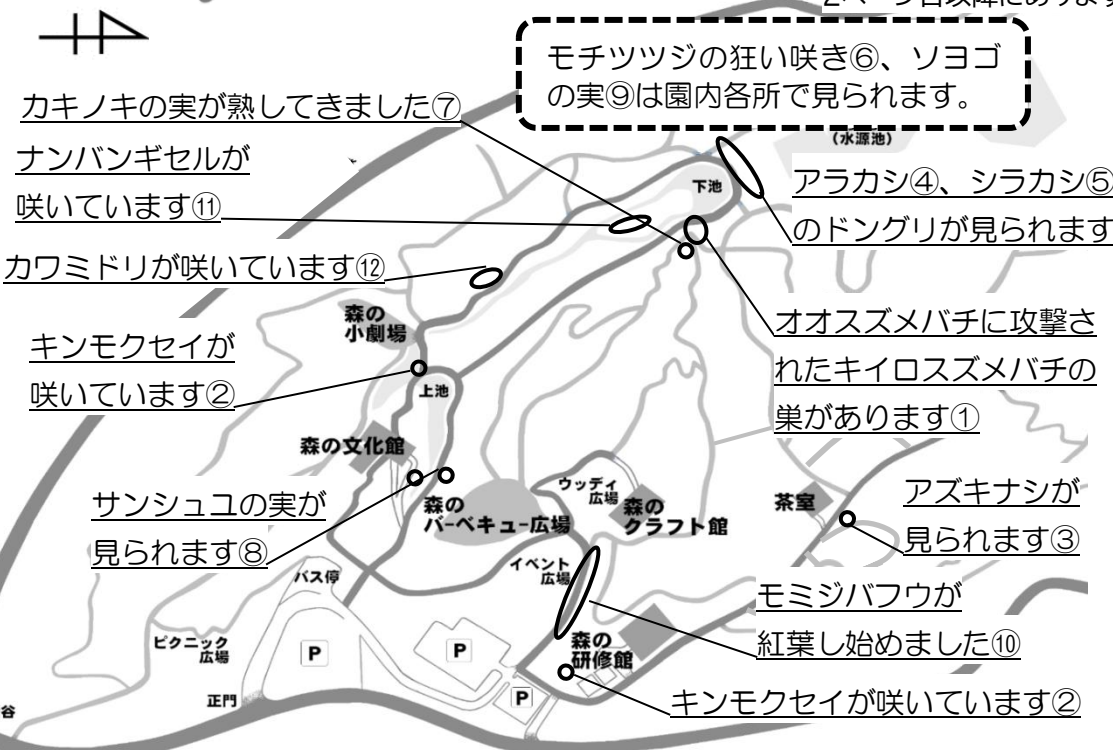
今年もカキノキが熟
してきました。メジ
ロやカラスが喜んで
食べます。

みどころ

令和5年10月下旬

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」を
HPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの
2ページ目以降にあります



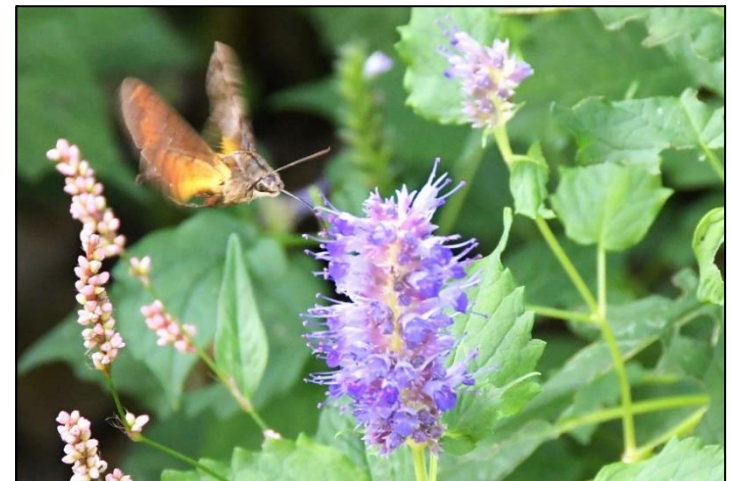
モミジバフウ (フウ科)
の紅葉と今年の実⑩

今年は、一部の葉が紅葉前に痛んでしまっていますが、美しく紅葉している部分は例年どおりの美しさです。個性的な形の実もあわせて楽しんでください。



ナンバンギセル
(ハマウツボ科) ⑪

葉緑素が無く、イネ科
(ススキ) の根に寄生す
る一年草です。煙管に似
た形をしています。



カワミドリ (シソ科) の蜜を吸う
ホシホウジャク (スズメガ科) ⑫
蜂のイメージの蛾であるホシホウジャクが、カワミドリの青い花の蜜を吸っています。